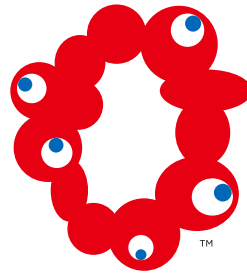


万博学習読本 中学校版

2025年日本国際博覧会

ジュニア EXPO 2025



OSAKA, KANSAI, JAPAN

EXPO
2025

SDGsアイデアプレゼンテーションを
考えよう！

KEIRIN



競輪の補助事業

万国博覧会の始まり 最先端の技術とアイデア

国立国会図書館ウェブサイトより



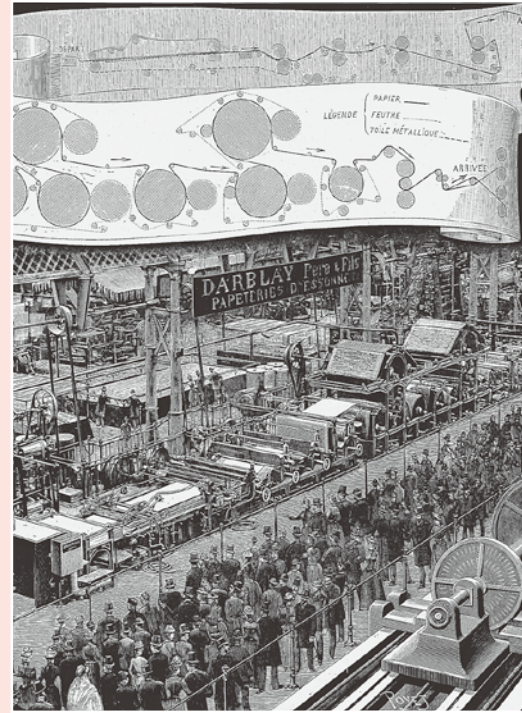
1867年パリ万国博覧会 水圧式エレベータ



1851年ロンドン万国博覧会
記念すべき最初の万博の会場 クリスタル・パレス



1889年パリ万国博覧会 会場の様子



1889年パリ万国博覧会 印刷機

日本で開催された最初の万国博覧会

1970年日本万国博覧会

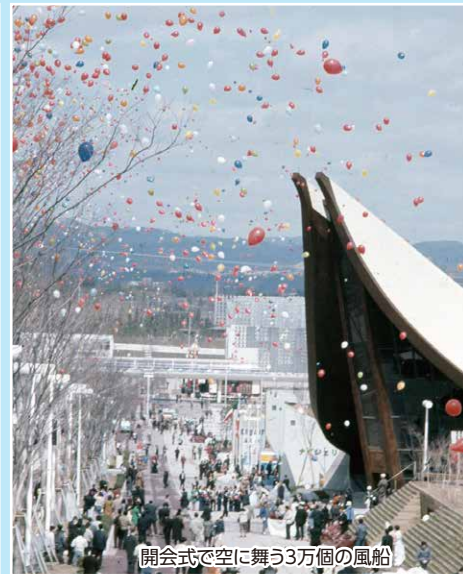
多くの人が集まり、予感した未来



テーマ館 太陽の塔と多くの来場者



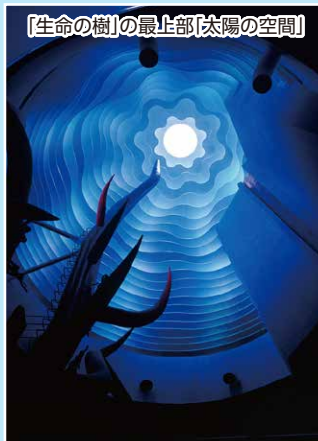
開会式



開会式で空に舞う3万個の風船



テーマ館
生物の進化の過程を表す
「生命の樹」



「生命の樹」の最上部[太陽の空間]



開会式



さまざまな国からの参加者



さまざまな制服でおもてなし



自動車館 交通ゲーム

日本の万国博覧会 さまざまなテーマで未来を考える



大阪

写真提供:公益財団法人国際花と緑の博覧会記念協会

1990年国際花と緑の博覧会



愛知

©GISPRI

2005年日本国際博覧会



日立グループ館



サンヨー館 人間洗濯機



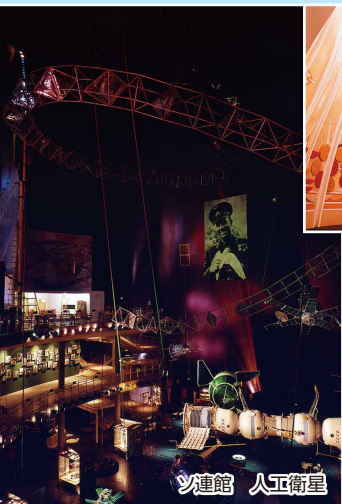
アメリカ館 宇宙服とアポロ8号



フランス館



アメリカ館



山梨館 人工衛星



生活産業館



スイス館

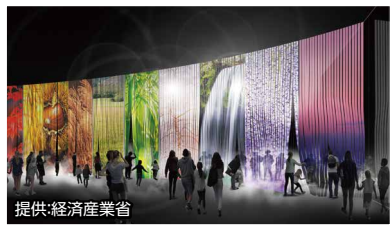


山梨館

2010年 シャanghai 上海国際博覧会

2015年 ミラノ国際博覧会

2020年 ドバイ国際博覧会



提供:経済産業省



提供:経済産業省

※開催は2021年に変更

2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)
再び、大阪から未来が始まる!



CONTENTS 目次

01

万博(万国博覧会)とSDGs

- 授業1** 2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)は、わたしたちとどのようなつながりがあるのだろうか? 1
- 資料のページ** 博覧会の歴史 3
- 2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博) 7
- 授業2** SDGsは、わたしたちとどのようなつながりがあるのだろうか? 9
- ・ジュニアEXPOまでのロードマップ 13

02


未来社会クリエイターとしてアイデアを生み出そう

- 授業3** 「“すべての”いのち輝く未来社会」のためのあなたのアイデアは? 15
- 授業4** 実社会のSDGs達成に向けた取組が大切にしていることは? 19
- 資料のページ** SDGs達成に向けた取組事例 23
- 日本のSDGs推進に向けた取組 26
- 授業5** 自分たちなりの「“すべての”いのち輝くSDGsアイデア」は? 27
- 授業6** 「SDGsアイデア」を実現させるために必要なことは? 29
- ～リサーチミーティング～
- 授業7** 実現させるためには、^{だれ}誰と、どのように協力すればよいのだろうか? 31
- 授業8** 伝える相手の心を「共創」へと動かすプレゼンテーションとは? 33
- 授業9** 中学校EXPO 35
- 未来社会クリエイターによるSDGsアイデアプレゼンテーション

03

「“すべての”いのち輝く未来社会」のために

- 授業10** 「“すべての”いのち輝く未来社会」のために大切にしたいことは? 39



世界中から
たくさんの方が集まり
未来を思う万博。

**さあ、
いっしょに
未来を考えよう!**

01

エスディージーズ 万博(万国博覧会)とSDGs

万博・SDGsは、わたしたちにとってどんな意味をもつのだろうか？

授業 1

2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)は、わたしたちとどのようなつながりがあるのだろうか？

世界中の人々が注目する万国博覧会。初めに、わたしたちの生活とのつながりから見ていきましょう。

万博と博覧会は
ちが
どこが違うの？



博覧会は、さまざまな新しい技術や芸術文化を集めて展示し、多くの人に未来を感じさせるイベントです。



万博、つまり「万国博覧会」の「万国」とは、世界のすべての国のこと。世界中のいろいろな国々が参加する博覧会で、**博覧会国際事務局**という**国際機関**が認めた博覧会だけが、**万博**を開催することができるんですよ。



● 万博・博覧会に出展されたもの

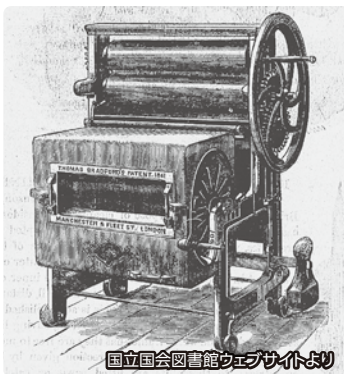
万博・博覧会には、さまざまな分野の、その当時の最新技術・アイデアが出展されます。そして、そこから、わたしたちの生活に欠かせないさまざまなものが誕生してきました。

↑ 生活を便利にするもの

クイズ1

生活を便利で豊かにする技術の出展は、見る人を引き付け、それぞれの時代の人々に未来を予感させるものでした。次の①～③は、それぞれどのような技術を紹介したものでしょうか。

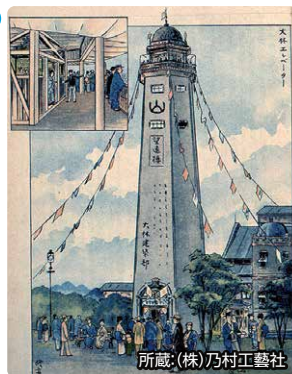
①



1862年
ロンドン万国博覧会(イギリス)

- ア ミシン
- イ 洗濯機
- ウ オーディオプレイヤー

②



1903年
第5回内国勸業博覧会

- ア 灯台
- イ エレベーター
- ウ 高層ビル

③



1970年
日本万国博覧会(日本 大阪府)

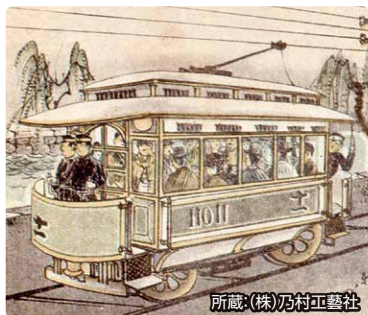
- ア ワイヤレステレホン
(携帯無線電話機)
- イ 自動マッサージチェア
- ウ カプセルホテル

乗り物

クイズ2

街の様子や社会の発展と共に、さまざまな輸送技術しゅうそうぎじゆつが紹介しょうかいされました。次の①～④の万博・博覧会で紹介された乗り物を、年代順に並べ変えましょう。

① 路面電車



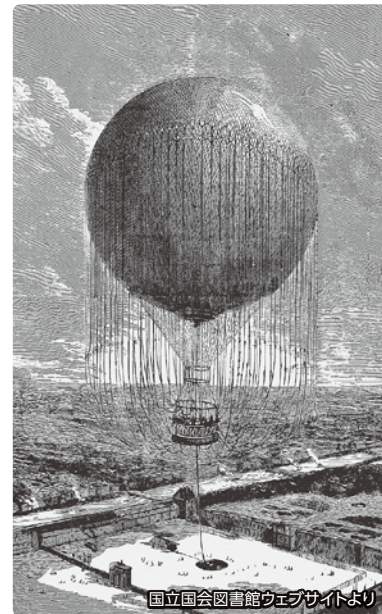
所蔵(株)乃村工芸社
第4回内国勸業博覧会

② 蒸気機関車



国立国会図書館ウェブサイトより
ロンドン万国博覧会(イギリス)

③ 熱気球



国立国会図書館ウェブサイトより
パリ万国博覧会(フランス)

④ 電気自動車



1970年日本万国博覧会(日本 大阪府)



次のページに
年表がありますよ。
調べてみましょう。



輸送技術(乗り物)も、
実は、万博から
始まっていることが
多いんだね。



エンターテインメント

クイズ3

万博・博覧会には、人々を楽しませる新しい技術しゅうそうぎじゆつも紹介しょうかいされてきました。では、次の①～③は、それぞれ何でしょうか。



1903年
第5回内国勸業博覧会



1903年
第5回内国勸業博覧会



1893年
シカゴ万国博覧会(アメリカ合衆国)

①

②

③



今では遊園地などで当たり前になっている
アトラクションばかりだよ。



世界や日本のできごとと、万博・博覧会の関係を、年表で確認しましょう。

世紀 18

19

世界や日本のできごと

■産業革命がイギリスで始まる

〔紡績機の発明
蒸気機関の改良
鉄道の開通〕

産業技術の発達

■電話機、モーター、発電機、白熱電球の改良が進み、電力の実用化が進む

二度の世界大戦

1914～1918年
第一次世界大戦

1939～1945年
第二次世界大戦

江戸時代

明治時代

大正時代

■外国との貿易が活発になる

■近代産業の育成(殖産興業)
■欧米文化の導入(文明開化)

1941～1945年
太平洋戦争

1853年 ペリーが浦賀に来航

1859年 横浜・長崎・函館などを開港

■明治維新

初めて設定されたテーマは、「進歩の世紀」。その後、どんなテーマが設定されていくのかな？

万博のテーマの移り変わり

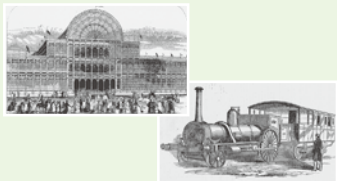


この万博から初めてテーマが設定された。

主な万国博覧会・国際博覧会

1851年ロンドン万国博覧会 (イギリス)

「世界の工場」のイギリスで、第1回目の万国博覧会が開催。鉄骨とガラスのクリスタル・パレスや、蒸気機関車を見るために、多くの人々が来場しました。



国立国会図書館ウェブサイトより

1873年 ウィーン万国博覧会 (オーストリア)

1878年 パリ万国博覧会 (フランス)

1933～1934年 シカゴ万国博覧会 (アメリカ合衆国) 「進歩の世紀」

1935年 ブリュッセル万国博覧会 (ベルギー) 「民族を通じての平和」

1876年 フィラデルフィア万国博覧会 (アメリカ合衆国)

発明品として、ベルの電話、エディソンの電信装置、レミントン社のタイプライターなどの機械が紹介されました。巨大なコーリスエンジンが動く様子に人々はとても驚きました。

科学、技術、機械工学などに展示の重点がおかれました。また、電車や自動車といった近代の交通手段や「未来の住宅」が展示されました。

1937年 パリ万国博覧会 (フランス) 「現代生活の中の芸術と技術」

スペイン内戦でドイツ空軍による史上初の都市無差別爆撃が行われ、その惨状への怒りを表したピカソの『ゲルニカ』が展示されました。

1877年第1回内国勸業博覧会

1881年第2回内国勸業博覧会

1890年第3回内国勸業博覧会

1895年第4回内国勸業博覧会

1903年第5回内国勸業博覧会

幻の万博！ 1940年 紀元2600年記念日本万国博覧会

ウィーン万博に出品された日本の工芸品は、世界中から好評！



日本で行われた博覧会

日本の発展と万博への参加

1867年のパリ万博には、「江戸幕府」と2つの「藩」が出展しました。直後に明治維新となり幕府は滅亡し、1873年のウィーン万博には初めて「明治政府」として出展しました。新しい日本を世界にアピールする目的がありました。

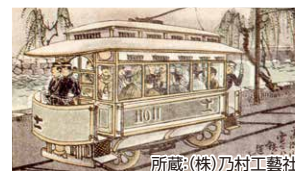


所蔵(株)乃村工藝社

▲ウィーン万博出展へのリハーサルの様子(東京 湯島聖堂) 中央に、金の鯨(シャチホコ)が見える

内国勸業博覧会が生んだもの

内国勸業博覧会とは、国内の産業発展をねらい、欧米諸国と日本の技術の出会いの場として始まったものです。会場となった地域には、新しい建物が建ったり、路面電車が走るようになったりするなど、地域の発展のきっかけにもなりました。



所蔵(株)乃村工藝社

政治の影響



「1938年7月14日付 大阪毎日新聞」 所蔵(株)乃村工藝社

日本の博覧会エピソード

万博は、その時代の社会と大きく影響を受け合っているんだね。



2025年の万博は、どんな万博になるんだろう？



20		21	
科学技術の進歩		環境問題の深刻化	
<p>■冷たい戦争(冷戦)が始まる 1969年 アポロ11号 月面着陸に成功</p>		<p>■地球環境問題の国際会議が行われる</p>	
昭和時代		平成時代	
<p>■日本の経済が発展 (高度経済成長)</p>		<p>1977年 京都議定書採択</p>	
		令和時代	
		<p>■グローバル化が進む 2015年 SDGs採択</p>	

世界中が競うように**科学技術**を**進歩**させ、万博はその**成果**を発信する場となった。

水質汚濁や空気汚染や森林破壊、それによる生き物への影響など、**環境問題**に世界が注目。万博では、それに対する**解決策**が提案された。

環境と豊かなくらしを**両立**させるためのアイデアが示された。

科学技術の進歩

環境

持続可能な社会へ

1962年
シアトル21世紀万国博覧会
(アメリカ合衆国)
「**宇宙時代の人類**」

1970年
日本万国博覧会(日本 大阪府)
「**人類の進歩と調和**」

アジアで初めて開催された博覧会で、発展途上国も多く参加しました。科学技術の進歩を発信すると共に国際理解が深まりました。



1974年
スポーケン国際環境博覧会(アメリカ合衆国)
「**汚染なき進歩**」

経済優先の考え方を見直し、環境の再生をめざしました。

1982年
国際エネルギー博覧会
(アメリカ合衆国)
「**エネルギーは世界の原動力**」

1984年
ルイジアナ国際河川博覧会
(アメリカ合衆国)
「**河の世界-水は命の源**」

1998年
リスボン国際博覧会
(ポルトガル)
「**海洋-未来への遺産**」

2000年
ハノーバー国際博覧会
(ドイツ)
「**人間-自然-技術**」

2005年日本国際博覧会
(『愛・地球博』日本 愛知県)
「**自然の叢智**」

会場では、自然エネルギーを活用したり、リサイクル可能な素材を使ったりする、環境に配慮した工夫が取り入れられました。



1975~1976年沖縄国際海洋博覧会(日本 沖縄県)
「**海-その望ましい未来**」

1985年
国際科学技術博覧会
(日本 茨城県)
「**人間・居住・環境と科学技術**」

1990年
国際花と緑の博覧会
(日本 大阪府)
「**自然と人間との共生**」

アジア初の大国際園芸博覧会として、花と緑を通じて地球環境を考える展示が行われました。

2010年上海国際博覧会
(中華人民共和国)
「**より良い都市、より良い生活**」

2015年ミラノ国際博覧会(イタリア)
「**地球に食料を、生命にエネルギーを**」

2020年ドバイ国際博覧会*
(アラブ首長国連邦)
「**心をつなぎ、未来を創る**」
*開催は2021年に変更

を受けた万博

神武天皇即位から2600年とされる1940年に、日本での万博開催を予定していましたが、長引く戦争により開催できず幻の万博とよばれています。

万博延期を報じる新聞

念願だった日本初の万博

日本で初めての「万国博覧会」は、大阪で開催されました。

幻となった1940年の万博で購入していた入場券は、1970年日本万国博覧会で特別入場券と交換することができ、実際にこの特別入場券で入場した人が何人もいたということです！



クイズの答え

クイズ1

- ①イ:洗濯機…木製で、下の箱に服を入れてハンドルを回して洗濯し、上のローラーで脱水としわをのばすしくみだった。
- ②イ:エレベーター…地上45メートルの「大林高塔」に設置された。
- ③ア:ワイヤレスステレホン(携帯無線電話機)…電気通信館で展示された。

クイズ2

② → ③ → ① → ④

クイズ3

- ①イルミネーション、②ウォーターシャウト、③観覧車

2025年
日本国際博覧会
(大阪・関西万博)
「**いのち輝く
未来社会のデザイン**」



● 日本で開催された万博

日本で初めての万博は大阪で開催されました。その後、国際的な博覧会が何度も開催され、人々はそこで出会う「未来」に、心を弾ませたり、深く考えたりしました。

念願だった
初めての万博は
大阪

1970年日本万国博覧会



テーマ 人類の進歩と調和

日本で初めて開かれた万国博覧会。世界中の最先端の技術が集まり、国内外からたくさんの人たちが訪れました。



沖縄

1975～1976年 沖縄国際海洋博覧会

テーマ 海—その望ましい未来

海をテーマにした博覧会。海に浮かぶ人工島アクアポリスは、未来の海上都市のモデルとして注目されました。

現在は、沖縄美ら海水族館のある海洋博公園に生まれ変わっています。

経済成長と共に…
科学技術の発展

公害・環境問題の深刻化を受けて…
自然と人間との共生

1970年
日本万国博覧会
人類の進歩と
調和

1975～1976年
沖縄国際海洋博覧会
海—その望ましい
未来

1990年
国際花と緑の博覧会
自然と人間との
共生

1985年
国際科学技術博覧会
人間・居住・環境と
科学技術

2005年
日本国際博覧会
自然の叡智

★ 2025年
日本国際博覧会
(大阪・関西万博)
が開催!
★

次の万博は、どのような
テーマなのでしょうか。



万博について …博覧会国際事務局 (BIE) という国際機関にみとめられた博覧会です。国際博覧会ともよばれます。

1985年国際科学技術博覧会



テーマ 人間・居住・環境と科学技術

今の日本の科学技術の原点ともいえる、当時の最新の科学技術・産業技術が紹介されました。

2005年日本国際博覧会



テーマ 自然の叡智

21世紀の自然と人間との関わりを探求し、提案していくことをめざして開催されました。自然環境に配慮した会場づくりが行われました。



1990年国際花と緑の博覧会



テーマ 自然と人間との共生

訪れた人は、「野原」「街」「山」の3つのエリアで、自然と人間との共生を考えました。



写真提供:公益財団法人国際花と緑の博覧会記念協会

クイズ4

愛・地球博の会場には、バイオ・ラングという緑化へきが設置されました。バイオ・ラングの良いところは何でしょうか。



- ① まちの気温上昇を避けられる
- ② 暖かくすることができる
- ③ 強い風がでる

さまざまなテーマがあるんだね。



最初は、「技術の進歩」に重点が置かれていましたが、時代の変化と共に、「地球」や「環境」についても注目されるようになりました。

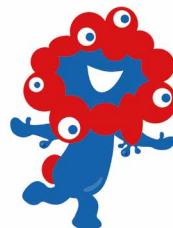


2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)について

2025年大阪・関西万博は、どのような万博をめざしているのか、映像を見てみましょう。

「万博がめざす未来」

映像を見て、わかったこと、大切だと思ったことを書こう!



ミャクミャク



2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)
4月13日~10月13日



世界は今、大きな変化を迎えています。そして、生活を劇的に変化させる革新的な技術も進歩していくでしょう。しかし一方で、先進国と発展途上国との生活環境の格差は広がっています。

「いのち輝く未来社会のデザイン」というテーマには、世界中すべての人にとっての「幸せな生き方とは何か?」を考え、「すべての”いのち輝く未来社会”のためにアイデアを出し合ったり、解決方法を考えたりしてほしい」という思いが込められています。

3つの“Lives”

2025年の大阪・関西万博では、次の3つの“Lives”にフォーカスしながら「いのち輝く未来社会」をデザインしていきます。

Saving Lives
いのちを救う

感染症への取組、
健康寿命の延長

■ライフスタイル
(食生活と運動)

■衛生、感染予防

Empowering Lives
いのちに力を与える

AIやロボットを活用した
教育や仕事

■教育

■仕事と生涯教育

■コミュニティへの参画

Connecting Lives
いのちをつなぐ

異文化理解の促進、
イノベーション創出

■コミュニティ

家族、会社、友人、地域社会
(村、町、国、世界)

■ステークホルダー

政府、企業、NGO、金融、学生など

2025年大阪・関西万博がめざすもの

2025年大阪・関西万博のテーマは、SDGsがめざす姿と同じなんだね!



持続可能な開発目標(SDGs)達成への貢献

SDGsとは、「誰一人取り残さない」ことを誓い、国連で採択された世界共通の目標(ゴール)です。世界が一つになって取り組むSDGsのめざす姿は、世界中の一人一人の幸せを考え、「いのち輝く未来社会」をめざすという2025年大阪・関西万博のテーマと合致します。

2025年大阪・関西万博が開催されるのは、SDGs達成目標の年である2030年の5年前。

世界中から人々が集まり、未来を創るアイデアを交換したり、新しいアイデアを生み出したりすることで、さまざまなSDGsの取組が少しでも早く目標達成に近づくことをめざしています。



-People's Living Lab- 未来社会の実験場

2025年大阪・関西万博の会場は、これまでにない新しい技術や革新的なアイデアを実験する場となるよう計画が進められています。

特に、世界中の人々と考えを出し合ったり、協力して考えたりできるような技術を活用することで、さまざまな人が協力して創り上げる「共創」という考え方を実現しようと準備を進めています。

この大阪・関西万博で実験する技術やシステムは、大阪・関西だけでなく、日本中、世界中へとネットワークを広げていきます。これからの社会で、たくさんの人とつながって、協力して未来を創っていくきっかけになることを願っています。



言語の異なる世界中の人とアイデアを交換することができる!

最寄りの駅から展示会場まで、簡単に、安心して移動することができる!

共通の社会課題に世界中のみんなで行き届くことができる!

会場にいなくても2025年大阪・関西万博に参加することができる!

会場の誰もが共に考え、議論することができる!

世界中の人と「共創」できるたくさんのしくみが計画されているんだね!

クイズの答え

クイズ4 ①まちの気温上昇を避けられる

授業
2

SDGsは、わたしたちとどのようなつながりがあるのだろう？

SDGsの達成と、「いのち輝く」、「わたしたちが幸せに生きる」ということはどのような関係があるのでしょうか。



SDGsって、聞いたことがあるけれど、あまりよくわかっていないんだ。

SDGsは、2025年大阪・関西万博がめざす「すべてのいのち輝く未来社会」と、とてもつながりが深いのです。



● 「いのち輝く」

「いのち輝く」を自分に当てはめて考えてみましょう。

●自分の「いのちが輝いている」場面

●自分の「いのちが輝いていない」場面

自分の身近な人の「いのち輝く」場面はどんなときかも想像してみよう。



世界中の「すべての」いのち輝くについて考えてみましょう。

写真から、気づいたことや考えたことを話し合ってみましょう。



- ある村には、まだ電気が通っていません。子どもたちは燃料やあかりとなる「薪」を集めるため、学校に行くことができません。
- 大人は農作業で忙しく、火おこしなどの家事は子どもたちの仕事です。

メモ

©Takayoshi Kusago



写真提供:鈴木華/JICA

- ある都市の周辺部には、雨風をしのぐだけの家屋に、多くの人に住んでいます。
- 安定した仕事に就くことは難しく、食料不足や生活の悪化が大きな問題になっています。

メモ

世界中で多くのいのちが輝くことができていないのは、なぜでしょうか。理由を考えてみましょう。

- 自分の考え

「輝くことができないいのち」があるのなら、たとえ自分が輝いていたとしても、「すべての”いのち輝く」とはいえないね。



●「すべての”いのち輝く未来社会」のためのSDGs

貧困、紛争、テロ、気候変動、資源の枯渇など世界にはまだ多くの課題が残されており、いのちが輝くことができない人たちがいます。

だからこそ、「誰一人取り残さない」世界を創るという世界共通の目標（ゴール）、SDGsの達成が不可欠なのです。

サステナブル・デベロップメント・ゴールズ SDGs (Sustainable Development Goals)



とじょうこく
発展途上国の人々には
とても重要な
問題なんだね！






SDGsで目標としているのは、発展とじょうこく途上国のためだけのゴールなのでしょか。わたしたちにも関係しているんですよ！



●わたしたちの未来から考えるSDGsとのつながり

現在の世界が抱えるさまざまな問題を解決しないままだと、どのような未来になるのか、架空の未来を見てみましょう。「いのち輝く未来」を思い描いている3人は、それを実現できるでしょうか。

こんな未来になってしまったのは、どのような問題をそのままにしたからなのか、関連していると思うSDGsの番号を書きましょう。

<p>Aさん</p>  <p>スポーツが好き。 身体を動かす 仕事を したいな。</p>	<p>Bさん</p>  <p>やりがいのある 仕事をしながら、 家族で楽しく くらしたい。</p>	<p>Cさん</p>  <p>趣味の アウトドアで 大自然を 満喫したい!</p>
<p>Aさんは、スポーツインストラクターとして働きながら、一人暮らしをしています。</p> <p>未来の日本では、気候変動の影響により、自然災害が多発し、農作物がほとんど穫れなくなりました。</p> <p>新鮮な野菜や果物などは値上がりし、簡単に手に入るものばかり食べているので、栄養が偏ってしまっています。</p> <p>食費がかかるため、もうずいぶん3食十分に食べることができず、体調を崩しがちです。しかし、仕事を休むと収入が減るため、医療費が必要な病院には行くことができない日々が続いています。</p>	<p>都市部の企業に就職し、働き始めて数年が経ちました。</p> <p>未来の日本では、必要なエネルギーの多くを輸入している相手国で国内紛争が悪化し、日本への燃料輸出がストップしてしまいました。そのため、消費人口の多い都市部では、大規模な計画停電がずっと続いています。毎日、料理や洗濯、風呂など、電気を使える時間を気にして生活しています。</p> <p>一方、両親が住む遠く離れた地域では、自然エネルギーを活用した電力供給が安定しています。</p> <p>都市部での仕事にやりがいは感じていますが、電気のない生活はとても不便で、将来、両親を都市部によんで「いっしょにくらそう」と誘うことはできないと思っています。</p>	<p>Cさんは、キャンプが趣味で、週末にはよく友達と山に遊びに行きます。</p> <p>未来の日本では、都市部への人口集中が進んでいます。</p> <p>気軽に訪れることができるキャンプ場はいつも混雑し、自然を満喫することができません。しかも、そこにはキャンプをした人のごみが多く残されており、付近には不法投棄された危険物などもあります。</p> <p>近くの川や森の植物や動物にも影響が出ています。</p> <p>そこでCさんは、新たな場所を探し遠く離れた山まで行くようになったのですが、その地域に住む人からは車の排気ガスや騒音・交通渋滞など、これまでの穏やかな生活ができなくなるという苦情が出始めています。</p>
<p>●関連するSDGs</p>	<p>●関連するSDGs</p>	<p>●関連するSDGs</p>



わたしたちの「いのち輝く」生き方にも、たくさんのSDGsがつながっているんだね!

自分が、こんなふうに「いのち輝いていたい!」という未来を想像してみましょう。あなたの「いのち輝く未来」はどの目標(ゴール)がつながるでしょうか。



だれ 誰一人取り残さない世界を創るための17の目標

未来をより良いものにしたいという、世界中の人たちの思いから生まれたのがSDGsです。
2030年に向けて、達成すべき目標を17にまとめたSDGsは、「^{だれ}誰一人取り残さない」ことを
^{ちか}誓った世界共通の目標(ゴール)です。



今、世界中で「いのち輝く」ことができない人たちが多く取り残されています。それには、こんな理由が考えられます。



このように考えると、世界でも、みなさんの近くにもたくさんの方が取り残されていることがわかんと思います。



だから、^{だれ}誰一人取り残さない、「すべての」いのち輝く未来社会を創ることが大切なのです。

「“すべての”いのち輝く未来社会」のために わたしたちは何ができるのだろうか？

世界中から「叡智^{えいち}」を集め、「新しいアイデア」を生み出す万博。

2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)は、世界中のさまざまな人と共に考え、アイデアを創る「共創」をめざしています。

わたしたちにはどんなことができるのでしょうか。映像を見てみましょう。

🎬 ミッション映像『共に創る「“すべての”いのち輝く未来社会」』

ジュニアEXPOまでのロードマップ

「SDGsアイデア
プレゼンテーション」
作りのステップ

世界中から「叡智^{えいち}」を集める

リサーチミーティング

万博と同じようなステップでSDGsアイデア
プレゼンテーションを作り、万博の考え方に
ふれてください！

🚩 ミッションスタート!

授業 1 2025年日本国際博覧会
(大阪・関西万博)は、わたしたちと
どのようなつながりがあるのだろう？

ふりかえり

授業 2 SDGsは、わたしたちと
どのようなつながりがあるのだろう？

ふりかえり

授業 3 「“すべての”いのち輝く未来社会」
のためのあなたのアイデアは？

ふりかえり

授業 4

実社会のSDGs達成に向けた取組が
大切にしていることは？

ふりかえり

授業 5

自分たちなりの「“すべての”
いのち輝くSDGsアイデア」は？

ふりかえり

授業 6

「SDGsアイデア」を実現させるため
に必要なことは？

～リサーチミーティング～

ふりかえり

未来社会クリエイターとして、「“すべての”いのち輝くSDGsアイデア」を考え、プレゼンテーションする。

これからの社会を考えるためには、未来の中心となるみなさんの考えが欠かせません。そのため、みなさんからのたくさんのアイデアを聞き、いっしょに考える、ジュニアEXPOを開催することにしました。

これから未来を担うみなさんを、「未来社会クリエイター」として任命します。

みなさんには、SDGs達成に向けた自分たちなりのアイデアを考え、それぞれの中学校で「中学校EXPO」を開催して話し合ってもらいたいと思います。

そこで選ばれたアイデアを「ジュニアEXPO」でプレゼンテーションしていただく予定です。みなさんのアイデア提案、待っています！

2025年日本国際博覧会

ジュニアEXPO 2025

アイデアを生む

校内発表会

ジュニアEXPO

授業7 実現させるためには、誰と、どのように協力すればよいのだろう？

ふりかえり

代表者のプレゼンテーション

ジュニアEXPO

ジュニアEXPOとは…
ジュニアEXPO 2025

地域の方、未来社会クリエイターとして活動している中学生や、先生方、保護者、SDGsに取り組んでいる方々など、さまざまな年齢、立場の人へ向けて、アイデアを発信する場。

※代表生徒の参加によるプレゼンテーションを予定しています。

授業8 伝える相手の心を「共創」へと動かすプレゼンテーションとは？

ふりかえり

授業10 「“すべての”いのち輝く未来社会」のために大切にしたいことは？

ふりかえり

授業9 未来社会クリエイターによるSDGsアイデアプレゼンテーション
中学校EXPO

ふりかえり

校内発表会

本当の万博みたいに、
たくさんの人といっしょに
考えていきたいな！



自分たちの中学校で、
「中学校EXPO」として
発表会をするんだね！



02

未来社会クリエイターとしてアイデアを生み出そう

「“すべての”いのち輝く未来社会」のために、
わたしたちは何ができるのだろうか？

授業 3

「“すべての”いのち輝く未来社会」のための あなたのアイデアは？

SDGsの達成に向けて、世界中の国々で、また日本でも国や地方自治体、企業・団体、そして、身近な地域で、さまざまな取組が行われています。



「誰一人取り残さない」、「“すべての”いのち輝く」という視点で今の社会を見直してみましょう。

今まで気がつかなかったけれど、「誰一人取り残さない」という考え方をすると、身近なところにも問題が見えてくるなあ。



● 課題の設定

世界や日本の問題、身近な問題を調べ、課題を設定しましょう。

「誰一人取り残さない」「“すべての”いのち輝く未来社会」を実現するための問題を調べたり、身近な地域や身の回りの問題・困りごとに目を向けたりして、解決が必要だと思う問題を書こう！

P.17~P18を参考しよう！

- 解決が必要だと思う問題

特に自分が「解決しなければ」と強く思う問題を選び、自分の課題として設定しよう！

関連する目標(ゴール)に○をつけよう！

- 自分の課題



を解決したい！

● SDGs達成に向けた取組のリサーチ①

自分が設定した課題を解決するには、何を、どうすればよいのでしょうか。自分たちのSDGsアイデアの参考にするために、実際に行われている取組を調べてみましょう。

SDGs達成に向けた取組を調べ、参考になると思うものを書こう!

● 調べた取組 ①

- 取り組んでいる人
- 対象 (どんないのちを輝かせようとしているのか)
- 内容

● 調べた取組 ②

- 取り組んでいる人
- 対象 (どんないのちを輝かせようとしているのか)
- 内容

● 調べた取組 ③

- 取り組んでいる人
- 対象 (どんないのちを輝かせようとしているのか)
- 内容

● 調べた取組 ④

- 取り組んでいる人
- 対象 (どんないのちを輝かせようとしているのか)
- 内容

● 自分たちなりのSDGsアイデア構想

ここからグループで考えましょう!

さまざまな取組がされていますが、これまでにない、新しいアプローチも期待されています。SDGs達成に向けて、どんなことが必要だと考えますか?自分たちなりのアイデアを考えてみましょう。

- SDGsアイデア
- 対象 (どんないのちを輝かせようとしているのか)
- 内容

調べた取組で、「すごい」「いいな」と感じたことを参考に、「ここが足りない、こうできるかもしれない」というアイデアを考えてみましょう。



だれ
「誰一人取り残さない」「“すべての”いのち輝く未来社会」を実現するために解決しな



世界のことが多いと思って
いたけど、日本にもさまざま
な問題が多いんだね。



1 お金がなくてくらしていけない。

世界 世界には、十分な食料や安全な飲み水を得られない人たちがたくさんいる。金銭的な貧困だけでなく、「大切なものが欠けている」という意味で貧困である人たちもとても多い。

日本 ほかの家庭より低い所得の「相対的貧困」や、「貯蓄がない」状態の人たちは少なくない。



2 食べ物が無い。足りない。

世界 世界には、長期間にわたって十分に食べられず、生活が困難になるほど栄養不足になっている人たちがとてもたくさんいる。

日本 日本は、多くの農作物を輸入しているにもかかわらず、食べられるのに捨てられてしまう食品(食品ロス)がとても多い。



3 病院や薬がない。

世界 妊産婦や新生児の死亡率が高く、5歳まで生きられずいのちを落とす子どもが少なくない。

日本 お酒やたばこの乱用、ドラッグなどによって健康な生活を続けられない人がいる。



4 教育を受けることができない。

世界 世界には、小学校に通えない子どもがいる。大人になっても字を読めない人も多い。

日本 経済的な理由で、進学をすることができない、行きたい学校に行くことができない人たちがいる。



5 男女の差。良い教育を受けることができない、良い仕事もない。

世界 女の子という理由だけで学校にも通わせてもらえず、幼いうちに結婚させられる国がある。

日本 日本は世界の中でもジェンダーギャップ(男女の格差)が激しい国といわれている。特に、「政治」に関する格差は依然として大きい。



6 飲める水がない。トイレもない。

世界 衛生的な水が手に入らない地域がある。水運びの労働をするため、教育を受ける機会をのがす子どもがいる。

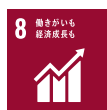
日本 パーチャルウォーター(農作物や製品の輸入は、その生産に使用された水の輸入と同じ)という考え方も重要である。



7 電気やガスが使えない。

世界 世界には、いまだに電気を使えない生活を送る人もいて、薪や炭を燃やして料理をしたり暖をとったりする人も多い。

日本 日本はエネルギー資源の多くを輸入に頼っており、化石燃料への依存度も高い。再生可能エネルギーの積極的な導入が求められている。



8 仕事がない。あってもひどい仕事だけ。

世界 劣悪で危険な環境の長時間労働や、児童労働、人身売買など多くの問題がある。

日本 非正規労働者、ワーキングプアが増えており、過労死、過労自殺に追い込まれる人も後を絶たない。

だれ
誰一人

ればならない問題 ※ここに掲載しているものは一部です。

さまざまな取組によって改善しているゴールもあれば、反対に対策が急務になってしまったゴールもあります。

世界や日本の最新の情報を調べてみてもよいでしょう。



9 産業と技術革新の基盤をつくろう

道路も電話もパソコンも使えない、お金も借りられない。仕事にならない。

世界 世界には、水道・電気・衛生的なトイレなどのインフラが整備されていない国や地域が多くある。

日本 大きな災害でインフラが破壊され、復旧に時間がかかることがある。



10 人や国の不平等をなくそう

いろいろなことが不平等。

世界 先進国と発展途上国、豊かな人と貧しい人、男性と女性、障がいがある人となない人、人種、民族、宗教の違いなど、世界中にはさまざまな不平等や差別があり、格差の原因となっている。

日本

取り残さない



11 住み続けられるまちづくりを

家がない。バスや鉄道がない。まちにたくさんのごみ。災害に弱いまち。

世界 「スラム」とよばれる衛生環境の悪い地域でくらす人が多く、ごみ問題、犯罪増加などの問題がある。

日本 災害に強いまちづくりと共に、地方創生・地域活性化に向けた取組が求められている。



12 つくる責任 つかう責任

つくる人もつかう人も無責任。

世界 安価で購入できる商品の裏には、低賃金労働の問題がある。

日本 日本の食品ロスはとても多く、家庭内のものと事業系のものがある。



13 気候変動に具体的な対策を

地球温暖化で、災害や被害が増える。

世界 地球温暖化によって、地球の平均気温の上昇、猛暑、豪雨などの異常気象や、洪水、干ばつなどの災害が増えている。

日本 化石燃料への依存度が高い日本では、省エネ・再生可能エネルギーへの大きな転換が求められている。



14 海の豊かさを守ろう

海が汚れ、海の生物がいなくなる。

世界 水産物の獲りすぎや人間が出すプラスチックごみにより海洋汚染が進んでいる。

日本 海の汚染は、陸からの影響が大きいといわれている。主な原因は、二酸化炭素、生活・農業・工業廃水、油やごみなどが考えられる。



15 陸の豊かさも守ろう

陸上の生物がいなくなったり、緑がなくなったりする。

世界 開発により森林面積は減少。多くの生物が絶滅の危機にある。

日本 日本では適切な管理がされず放置された人工林が増えている。土地の保水力が低下し、土砂災害の原因にも。



16 平和と公正をすべての人に

戦争や暴力が絶えない。

世界 多くの子どもたちが紛争地域でくらし、戦闘の犠牲性だけでなく、住む場所を奪われたり飢えたりしている。

日本 虐待、家庭内暴力、いじめなど、日常の中にもさまざまな暴力が存在している。

授業
4

実社会のSDGs達成に向けた取組が大切にしていることは？

SDGsの17の目標を達成し、「誰一人取り残さない」「“すべての”いのち輝く未来社会」を実現することは、簡単にできるものではありません。そこで、企業・団体などがもつ新しい技術や、イノベーションアイデア、そしてしくみを活用したアプローチが期待されています。



取組が単発のイベントで終わっては効果が期待できません。

そのため多くの企業・団体では、ビジネスにSDGsの視点を入れ、無理のない活動にしていこう(活動自体を持続可能にするアプローチ)に取り組んでいます。



自分たちのアイデアを実現させるために大切なポイントだ！

企業・団体のSDGs達成に向けた取組事例

それぞれの企業・団体は、どのような取組をしているか線で結んでみましょう。また、なぜそのような取組をしているのか、考えてみましょう。

※ジャパンSDGsアワード受賞企業・団体の取組を題材としています。



どの企業の取組も、それぞれの「強み」をいかしているんだね！

ジャパンSDGsアワードとは

ジャパンSDGsアワードは、SDGs達成に向けた企業・団体等の取組を促し、オールジャパンの取組を推進することを目的として、優れた取組を行っている企業・団体等を、SDGs推進本部として表彰するものです。

● “すべての”いのち輝くSDGsアイデア検討

授業3で考えた、自分たちなりのSDGsアイデアを、実現性の高いものにしていきましょう。

STEP1 実現したいアイデア

- 自分たちなりのアイデアが実現している姿

どのような“すべての”いのち輝く未来社会を実現したいか、思い描くことが大切です。



- その実現のために必要なこと

STEP2 自分たちにできること

中学生だからこそできること(いかせる「強み」)はないかな？



やはり、自分たちだけでアイデアを実現するのは難しそうだな…。



STEP3 協力してもらう必要があること(どんな人たちや企業・団体に、どんなことを協力してもらいたいか)

協力をお願いするのは、そこが「強み」である人たちだといいですね。



実際の実践をしている人たちは、どんなふうに「協力」しているのか調べてみましょう！



● SDGs達成に向けた取組のResearch ②

2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)には、多くの企業・団体が「“すべての”いのち輝く未来社会」を実現させるという趣旨に賛同しています。

授業6では、それらの企業・団体とResearchミーティングを行います。今、実際にどのような取組をしているのか、調べてみましょう。

SDGs



分野	SDGsの達成や実社会の課題解決に向けた取組		
	企業・団体名	取組の内容	めざすSDGs



身近な人たち、地域を調べ「自分たちなりのアイデア」を実現するために、協力してもらいたい「強みをもっている人たち」を探してみよう。

- 協力してもらいたい人たち

リサーチミーティング

ねらい

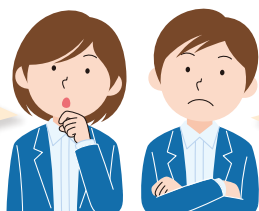
SDGsの達成に向けて取り組む企業・団体の話を聞いて、未来社会について考える場。実際の取組の具体的な方法や、大切にしていることを直接聞いたり、自分たちのアイデアを実現させるために知りたいことを質問したりする。

それぞれの企業・団体が「どんな強み」をいかしているのか、「どんな人たちと協力して」取り組んでいるのかに注目してリサーチしましょう。



取組でいかしている「強み」	取組を実現するために「協力している人たち」	わかったこと 興味をもったこと 聞いてみたいこと

実現のために協力してほしいことはたくさんあるけれど…。



アイデアの一番のポイントに焦点を絞って考えよう。

ジュニアEXPOでは、「自分たちなりのアイデア」を実現するために協力してもらいたい人たちに向けたプレゼンテーションをします。身近な人たち、地域の企業・団体を調べ、「強み」をもっている人たちを探してみましょう。



● 企業・団体の取組

SDGsの達成に向け、企業・団体は、それぞれの強みをいかしてさまざまな取組を進めています。世界の問題を解決するためのアイデアが、実際に実施され、そして継続的な取組として進められていくには、現地の人をはじめとするさまざまな人の協力や、しくみ化がとても重要です。

取組1 株式会社富士メガネ



世界の難民へ、「明日を見せる力になりたい。」

「視力が落ちるとメガネをかける」わたしたちにとっては当たり前のことですが、世界中には、メガネをかける必要があるのに、適切な検査が受けられない、メガネを買うお金がない、といった理由でメガネをかけることができない人がたくさんいます。



©UNHCR/Andrew McConnell

■ 海外難民・国内避難民視力支援活動

富士メガネでは、1983年から毎年、海外の難民キャンプや国内避難民の居留地を訪問し、視力検査を行って、一人一人に合ったメガネを無償でおくる活動をしています。

これまでに寄贈したメガネはおよそ170,000組。現地では、通訳の力を借りながらメガネを一人一人に手渡します。ボランティアとして現地で活動する社員以外にも、メガネの製作、度数ごとの仕分けや梱包、発送など、多くの社員が関わり、世界中の人たちに「見える喜び」を届けています。国連難民高等弁務官事務所 (UNHCR) とは世界で一番長期にわたる企業パートナーとして、難民支援活動を共に進めています。

富士メガネ
だから
できること

視力検査から、その人に合った度数のレンズ選び、メガネの製作まで、メガネ作りのプロフェッショナルだからこそできる社会貢献です。複雑なメガネ作りを支える、高度な知識や技術をもつ富士メガネの社員は、「モノが見えることで、人生を助けることができる」という思いをもって活動しています。

取組2 イオン九州株式会社



CO₂排出の削減が、地域の未来を変える

工場で排出されるCO₂。この、地球上のすべての生き物のいのちに関わる重要な問題に対して、関わるさまざまな人にとってメリットがある取組が進められています。



■ 「九州力作野菜®」「九州力作果物®」プロジェクト

味の素(株)九州事業所のアミノ酸を製造する過程で発生する栄養豊富な副生物を肥料に混ぜると、農作物の栄養値が高まり、味もおいしいということがわかりました。肥料として利用すると、その副生物を処理するために発生していたCO₂を年間約2,000tも削減することにつながります。

イオン九州は、地域の農家と協力し、その肥料を使った野菜をつくり、「九州力作野菜®」、「九州力作果物®」としてブランド化して、九州の各店舗で販売をしています。

イオン九州
だから
できること

イオン九州では、地域での強いネットワークをいかし、味の素(株)九州事業所、それを発酵させ肥料を製造する業者、その肥料を使って野菜・果物をつくる農家、そして卸売り・小売り業者など、60社以上と連携してこの取組を進めています。

CO₂削減はもちろん、地域の人たちへの栄養のあるおいしい農作物の提供と、さまざまな人たちとの協働によって、農業から九州を活性化することにつながっています。

アイデアの実現には、「共創」の考え方が大切なんですね。



取組3 サラヤ株式会社



正しい手洗いは、 100万人の「いのち」を救う

戦後間もない日本で、石けんを使った手洗い習慣は感染予防に貢献し、日本の衛生環境を向上させました。

一方で、現在、世界では1日約16,000人ももの5歳未満の子どもたちがいのちを失っています。その原因の多くは予防可能な病気です。



■ 100万人の手洗いプロジェクトとアフリカではじめての消毒剤製造

サラヤでは、石けんや消毒薬などの衛生商品の売り上げ1%を寄付し、アフリカ・ウガンダの手洗い普及活動を支援しています。

現地では、安全な水で手洗いができる設備を建設するだけでなく、何より、子どもたちに手洗いの重要性を伝える教育、母親への衛生の啓発などの社会貢献をしています。また、ビジネスとしてウガンダで手指消毒剤を製造し、適正な使用法などの衛生マニュアルと共に病院に提供しています。



サラヤは、日本ではじめて薬用手洗い石けん液と容器を開発した会社です。安全な水と石けんで正しい手洗いをすると、下痢や肺炎を引き起こす菌を予防し、特に小さい子どもたちのいのちを守ることができますとされています。

「正しい手洗い」を広めるためには、現地の学校の協力が欠かせません。地域文化に根差したコミュニケーションを尊重するために、教材の改訂も重ねています。

取組4 住友林業株式会社



天然林の負荷を減らす 持続可能な木材で、 森の「いのち」をつなぐ

森林は、土砂災害の防止、CO₂の吸収、生物多様性の保全など、さまざまな機能をもっています。この機能を保ちながら、木材資源として利用していくためには、「持続可能な木材の調達」の実現が必要です。



■ 環境配慮型合板「きこりんプライウッド」

合板の原材料となる東南アジア等の天然木は、近年減少傾向にあります。そこで、植林木・森林認証材※を50%以上使用した「きこりんプライウッド」を開発・販売しています。売上の一部はインドネシアで行う植林費用に充て、地域の人々に無償で苗木を提供し、育てられた植林木が次なる「きこりんプライウッド」の原材料として使われるという循環が生まれています。これまでに105ha(東京ドーム22個分)の植林を行っています。 ※森林認証材:FSC®認証、およびPEFC認証を受けた森から伐り出された木材。



住友林業グループは、創業当時から山林経営を行い、「木」を活かした事業を行ってきました。また、グローバルな調達ネットワークを活かして、適正に管理された森林から良質な木材を安定的に調達することができます。木材は計画的・継続的に伐採、再植林されることで、地域に雇用と木材販売収入をもたらす、地域の産業振興にもつながっています。

取組5 パナソニック株式会社



電気がない地域に「あかり」を届けて、未来を照らす

世界には、電気の通っていない「無電化地域」にくらす人々が約9億人※います。

そこでは、日中しか働けなかったり、勉強したりすることができず、十分な収入をえられなかったり、夜間の診療ができなかったりなど、活動が制限されることで多くの機会が失われています。

※ International Energy Agency(2018年)



■ みんなで“AKARI”アクション

パナソニックでは、2013年から2018年にかけて、30か国を超える無電化地域に、10万台以上のソーラーランタンを寄付してきました。この取組のきっかけは、アフリカのウガンダ政府からの「電気がない地域でくらす人々は、灯油ランプが放つ黒い煙による健康被害に悩まされている。力を貸してほしい。」という手紙でした。

2018年3月からは、一般の方々にも、古本などの寄付によって、無電化地域へソーラーランタンを届ける活動に参加いただけるように「みんなで“AKARI”アクション」という活動をスタートしています。

パナソニック
だから
できること

無電化地域で使用できるソーラーランタンを開発するためにいかしたのは、これまで培った「エネルギーを創出し、蓄える」というモノづくり技術です。

活動には、寄付で参加する人やソーラーランタンをつくる人、輸送する人など、多くの人が関わっています。特に、現地のNGO/NPOとパートナーシップを組み、モノを届けるだけでなく、発電をいかして夜の授業を増やすなど、現地の課題を共に解決するよう取り組んでいます。

取組6 株式会社LIXIL



目標は、2025年までに1億人の衛生環境を改善する

世界では、約4人に1人にあたる約20億人が、安全で衛生的なトイレのない環境でくらしています。人目のつかない場所まで用を足しに行く途中で、暴行を受けるケースや、清潔なトイレがないために、通学をあきらめる女子生徒もいて、男女の教育格差にもつながっています。



■ 開発途上国向け簡易式トイレシステム「SATO」

開発途上国向け簡易式トイレシステム「SATO」は、少ない水で洗浄でき、ハエなどの虫による病気や悪臭を減らすしくみになっています。現在、アジア、アフリカの6か国で生産され、38か国以上で約380万台(2020年6月時点の実績)が出荷されています。トイレを設置するためには、上下水道の確保に向けたインフラ整備や、使う人たちの衛生意識改革も不可欠なので、国際機関やNGOと共に活動をしています。

LIXIL
だから
できること

世界中の誰もが快適な住生活を送るための住宅設備製品を開発・提供してきたLIXILは、自社の技術や世界に広がる事業拠点数を強みに取組を進めています。「SATO」を開発途上国のプラスチックメーカーに製造・販売してもらい、設置およびトイレ小屋の建設を担う職人を育成し所得を向上させるなど、誰一人取り残さない社会に向けた、プロジェクトを拡大し、取組を続けています。

日本のSDGs推進に向けた取組

● SDGsアクションプラン2020

日本は持続可能な開発目標(SDGs)推進本部を設置し、SDGs推進のための方向性をとりまとめた「SDGsアクションプラン2020」を決定しました。特に重視して取り組む8つの分野が示されています。

母子手帳は
日本発のしくみ

1 あらゆる人々が活躍する社会の実現

女性の活躍推進

なでしこ銘柄という取組で、女性の活躍を推進する企業を応援。



ほかには、働き方改革、子どもの貧困対策、教育の充実などにも取り組んでいます。

共生社会へ

女性、外国人、高齢者、障がい者など、多様な人材が活躍している企業を表彰。

2 健康・長寿の達成

新しい医療へ

医療に関わるさまざまなデータを活用して、新しい治療法やより良い医療サービスの実現をめざす。



ほかには、企業などの従業員の健康管理の推進や、発展途上国への医療支援などにも取り組んでいます。

日本から世界へ！
母子健康手帳の普及
25以上の国で、母子健康手帳の普及支援を行い、世界の母子の健康に貢献する。

3 成長市場の創出、地域活性化、科学技術イノベーション

未来社会の実装

AI、自動運転、ドローン等の未来技術による新しい地域の活性化をめざす。



ほかにも、農林水産分野への最新技術の導入などに取り組んでいます。

農林水産分野の活性化

企業とコラボした農業女子プロジェクトなど、農林水産分野の人材育成の推進。

4 持続可能で強靱な国土と質の高いインフラの整備

防災への取組

災害の予測・予防・対応力の向上や水・食料の供給体制の整備など。



ほかには、住みやすいまちづくりやアジア諸国への水処理技術の提供を通じた支援などに取り組んでいます。

アジア・アフリカにおけるインフラ支援

タイの都市鉄道「レッドライン」、ケニアの地熱発電計画など日本ならではの「質の高いインフラ」整備を支援。

5 省・再生可能エネルギー、防災・気候変動対策、循環型社会

徹底的に省エネを！

省エネに優れた建物、省・再生可能エネルギーの活用を奨励。



ほかには、環境技術を提供する国際協力、気候変動への対応、食品ロスの防止などに取り組んでいます。

都市鉱山からつくる！ みんなのメダルプロジェクト

使用済み小型家電由来の金属から入賞メダルをつくる。オリンピック史上初の取組。

6 生物多様性、森林、海洋等の環境の保全

森林資源の適切な利用

世界遺産の森林保全や、人工林の適正な管理を支援。



海洋プラスチックごみ対策

「海ごみゼロウィーク」など陸域でごみを減らす取組や、途上国への廃棄物管理についての支援。

ほかには、国立公園の利用を促進する取組や、有機農業・環境保全型農業の拡大を促進する取組を行っています。

7 平和と安全・安心社会の実現

子どもの安全

いじめや虐待など子どもの人権侵害について、SOSミニレーターやSNSを活用した人権相談体制を充実。



ほかには、平和維持に関する国際協力など。

女性に対する暴力根絶

家庭内暴力の被害女性が避難する民間シェルター等における被害者支援やセクハラ根絶。

8 SDGs実施推進の体制と手段

2025年大阪・関西万博開催を通じたSDGsの推進や、ジャパンSDGsアワードの実施による取組の紹介や拡大への取組。



ほかには、取組の実施状況の確認や、達成の度合いの確認、企業や団体との連携を実施していきます。

大切なのはわたしたち一人一人のアクションです。
何ができるか、考えてみましょう。



自分たちなりの「“すべての”いのち輝くSDGsアイデア」は？

リサーチミーティングで聞いた内容を自分たちのアイデアに活用することができるように、あらかじめ知りたいことや聞きたいことを整理しておきましょう。



実際に取り組んでいる人と話ができる貴重な機会。「リサーチミーティングシート」で、考えを整理しておきましょう。



自分たちの考えはもちろん、相談したいことも書き出しておきましょう。

リサーチミーティングの流れ(例)

ねらい

- SDGs達成に取り組む人たちから、取組の具体的な方法や大切にしていることを聞く
- 自分たちなりの「“すべての”いのち輝くSDGsアイデア」を具体化していくために知りたいことを質問する、必要な情報やヒントを得る
- ほかのグループのからの質問への回答を聞き、自分たちなりのアイデアの参考にする

参加企業

- SDGs達成に取り組む企業・団体

当日の流れ(例)

- 1 企業・団体の講師挨拶
- 2 企業・団体の取組紹介(25分)
- 3 作戦タイム(質問を選ぶ)(5分)
- 4 質問タイム(質問+講師からの回答)(30分)
- 5 お礼と挨拶

●自分たちがミーティングで話を聞きたい企業・団体

第1希望

第2希望

- 理由(どんなことを聞いて、どのようにいかしたいかなど)

リサーチミーティングシート

中学校 年

グループ
メンバー

●ミーティングをする企業・団体

●自分たちが設定した課題（「解決しなければ」と強く思う問題）

●その企業・団体の取組を調べてわかったこと・気になったこと

●リサーチミーティングでお聞きしたいこと

02

未来社会クリエイターとしてアイデアを生み出そう



「SDGsアイデア」を実現させるために必要なことは? ～リサーチミーティング～

企業・団体の取組紹介メモ

企業・団体が、実際にどのように取り組んでいるのかをメモしよう。

●SDGsに取り組んでいる企業・団体の考え(「強み」のいかし方)・大切にしていること など

●プロジェクトをどのように実現させてきたか(協力してくれる人との関わり) など

●そのほか

質問への回答やアドバイスメモ

各グループの質問に対する回答やアドバイスをメモして、自分たちのアイデアをさらに考えるための参考にしよう。

各グループの質問	企業・団体からの回答

02

未来社会クリエイターとしてアイデアを生み出そう

2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）では、次の3つの“Lives”にフォーカスしながら「いのち輝く未来社会」をデザインしていきます。

参加する国や企業・団体は、3つの“Lives”から1つ以上を選び、SDGsの17の目標から1つ以上について、解決するための取組やアイデアを提案します。

■ 3つの“Lives”

Saving Lives

いのちを救う

感染症への取組、
健康寿命の延長

Empowering Lives

いのちに力を与える

AIやロボットを活用した
教育や仕事

Connecting Lives

いのちをつなぐ

異文化理解の促進、
イノベーション創出

■ SDGs 17の目標



それぞれの企業・団体が、2025年大阪・関西万博でどのような提案をするのが楽しみですね。



授業
7

実現させるためには、誰と、どのように協力すればよいのだろう？

ここからは、ジュニアEXPOに向け、未来社会クリエイターとして「“すべての”いのち輝く未来社会」を創るためのSDGsアイデア共創プランを作っていきます。



これまでの情報を整理して具体的なプランを立てていきましょう。

リサーチミーティングで知ったことをもとに、「どのように強みをいかすか」、「誰とどのように協力するか」、「共に創る=共創プラン」を考えましょう！



● これまでの情報整理

自分たちなりのSDGsアイデアを、提案性・実現性の高いものへと深めていきましょう。

●自分たちの質問に対してもらった回答

●ほかのグループへの回答などで、参考にできそうなこと

POINT

だれ
誰一人

取り残さない未来に
向けた「共創」だからこそ
実現する
アイデアは？

●企業・団体の方の取組を聞き、参考にできそうなこと

●自分たちなりのアイデアを実現させるために、協力してもらいたい人・企業・団体

たくさん書き出そう！

実際に、提案したいと思う人・企業・団体を選び、プランを作ろう！

SDGsアイデア共創プランシート

グループ
メンバー

●自分たちが設定した課題(「解決しなければ」と強く思う問題)

●輝かせたいのち

●自分たちなりの「すべての」のち輝くSDGsアイデア

●アイデアの具体的な内容

●関連するゴール



○をつけよう!

●アイデアを提案する相手
(実現するために協力してもらいたい人・企業・団体)

●その人・企業・団体に
協力してもらいたいこと

●なぜその人・企業・団体が(理由)

授業
8

伝える相手の心を「共創」へと動かすプレゼンテーションとは？

● 共に取り組んでほしい人の心を動かすプレゼンテーション

- 5枚のストーリーボードを使って、伝える情報と順番を整理しよう。
- それぞれのボードで何をどうやって伝えるか、シナリオと伝えるための工夫を考えよう。

■ わたしたちは に対して提案します。

	ストーリーボード	シナリオ
スライド 1	①	
スライド 2	②	
スライド 3	③	
スライド 4	④	
スライド 5	⑤	



提案する相手の心に響き、^{ひび}「いっしょにやりたい」と思ってもらえるには、どのようなことを伝えたらよいのだろう？



自分たちなりのアイデアと協力してもらいたい内容はもちろん、世界の問題や現状なども入れたいな。

■ ストーリーボードとは

ストーリーを構想するための下書き。プレゼンテーションの流れ・展開・タイトルや挿入する図・グラフの活用などを考え、イメージを具体的に可視化して構想する。

すぐにプレゼンテーションソフトで作成するよりも、下書きとしてイメージを書き出すことで、よりよいものへと検討するときに役立つ。

発表の工夫(ジェスチャーやしかけ)

授業
9

未来社会クリエイターによるSDGsアイデアプレゼンテーション

2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)は、特に、さまざまな人と共に考え、アイデアを創る「共創」をめざしています。みなさんの中学校でも中学校EXPOを開き、未来社会クリエイターとして「すべての」いのち輝く未来社会について議論してみましょう。



今度の万博がめざす「共創」の場を、みなさんの中学校でも実現させましょう!

お互いに、「提案される人」の立場で聞き合って、「共に創る未来社会」について考えてみましょう!



アイデアプレゼンテーション

ねらい

- 「提案の対象者の立場」で聞いてもらい、アドバイスを**得る**ことで、プレゼンテーションをさらに改善するための視点を**得る**。
- たくさんの提案を聞くことで、「すべての」いのち輝く未来社会のための**さまざまなアイデア**を知り、未来社会について考えを深める。



効果的なプレゼンテーションにするためには

プレゼンをするときは

- 伝える相手を見て
聞き手の表情や反応から、意図が伝わっているか確認しながら話をしよう。
- コミュニケーションをとりながら
簡単な質問を投げかけたり、共感してもらえるメッセージで同意を求めたりしてみよう。

プレゼンを聞くときは

- メモを書き分けて
「アイデアの要点」などの内容と、「気になったこと・聞きたいこと」などの自分の意見を区別してメモを取ろう。
- 提案された対象の立場で
アイデアに対して賛成か反対か、初めて聞いてわかりにくい点や共感できた点など、視点をもって聞こう。

「共にアイデアを創る」機会にするためには

- 自他のグループのプレゼンテーションの共通点・相違点を整理し、見方や考え方をいかにせないか検討しよう。
- ほかのグループのプレゼンテーションに対して、積極的に改善案や代案などのアイデアを出したり、率直な感想を伝えたりするなどして、「高めあう」姿勢で参加しよう。

📌 それぞれのプレゼンテーションについてのメモ

<ul style="list-style-type: none">●グループ.....●対象.....●SDGsアイデア.....●内容	<ul style="list-style-type: none">●よかったこと・アドバイス
---	---

<ul style="list-style-type: none">●グループ.....●対象.....●SDGsアイデア.....●内容	<ul style="list-style-type: none">●よかったこと・アドバイス
---	---

<ul style="list-style-type: none">●グループ.....●対象.....●SDGsアイデア.....●内容	<ul style="list-style-type: none">●よかったこと・アドバイス
---	---

中学校EXPOのふりかえり

ほかのグループのアイデアを聞いて

- ほかのグループのSDGsアイデアを聞いて、心に残ったこと、「すごい」と思ったこと

- わたしのベストアイデア賞(ほかのグループの発表で一番「いいな!」と思ったアイデア)

理由

自分たちのグループのアイデアについて

- ほかのグループからもらったアドバイスや、ほかのグループのアイデアから参考になると感じたこと

- 自分たちなりのアイデア改善の方向性

今回のプログラムでは、「改善の方向性」を明らかにするところまでですが、興味をもった人は、ぜひ、アイデアの改善に挑戦しましょう!



■ 中学校EXPOの開催について

- 自分たちで中学校EXPOを開催して気づいたことや考えたこと



2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）がめざす「共創」 世界約80億人がアイデアを交換し、未来社会を「共」に「創」る



2025年大阪・関西万博では、コンセプトを「未来社会の実験場-People's Living Lab-」として、来場者が展示を見るだけでなく、「参加者」となれるような工夫が計画されています。

世界中のさまざまな人の「叡智」が集まり、共に考えることで、新たな「アイデアを創造する」、
「共創」を実現するために、さまざまな準備が進められています。



中学校EXPOを開催して、さまざまな人の「叡智を集め」、新たな「アイデアを創造」する、まさに、万博を体験することができましたね！



2025年大阪・関西万博は、世界中のさまざまな人といっしょに考えることができるんだ！楽しみだな！

わたしたちは、どのような未来を創ることができるのだろうか？

授業

10

「“すべての”いのち輝く未来社会」のために 大切にしたいことは？

2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)がめざす、「“すべての”いのち輝く未来社会」のために、共に考え、アイデアを創る「共創」。

みなさんは、未来社会クリエイターとして、どのように考え、自分たちなりのアイデアを創ることができたでしょうか。

○ ふりかえり

- 中学校EXPOでの発表に向けた、「共にアイデアを創る」活動を通して、気づいたことや考えたこと

P.13~14のロードマップをふりかえってみましょう。どんなことに気づいたり、考えが変わったりしてきましたでしょうか？



このプログラムで、みなさんが体験したように、地球上のみんなで力を合わせて「“すべての”いのち輝く未来社会」を実現させましょう！

- 2025年大阪・関西万博に向けた期待

○ 未来社会を創るわたしの決意

● 中学校EXPOで話し合った自分たちなりのSDGsアイデアでこれから^{ちゅうせん}挑戦したいと思ったこと

● 「“すべての”いのち輝く未来社会」のために、未来社会クリエイターとして、自分が大切にしていきたいことや^{ちゅうせん}挑戦したいこと

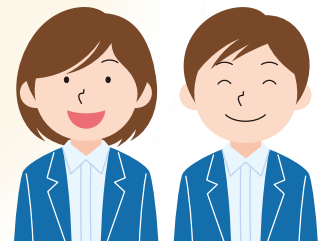
03

「すべての”いのち輝く未来社会」のために

みなさんが考えた、
「“すべての”いのち輝く」SDGsアイデア。
そのどれもが、これからの未来を創るために
不可欠な考えです。

2025年大阪・関西万博では、たくさんの人が
「誰一人取り残さない未来社会」の実現に向け

さまざまな^{えい ち}叢智を結集し、
未来を共創していく
機会になることを願っています。



参考資料・制作協力

●官公庁関係

大阪府
経済産業省
持続可能な開発目標(SDGs)推進本部
内閣府

(協力)
大阪府教育庁

●参考図書・ホームページ、写真・映像協力

イオン九州株式会社
NTT技術史料館
株式会社大林組
鹿島建設株式会社
国谷裕子監修 「国谷裕子と考えるSDGsがわかる本」文溪堂
独立行政法人国際協力機構
公益財団法人国際花と緑の博覧会記念協会
国立国会図書館
在日米国大使館 「在日米国大使館公式マガジン アメリカン・ビュー」
サラヤ株式会社
住友電気工業株式会社
住友林業株式会社
公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン
一般財団法人地球産業文化研究所
公益財団法人つくば科学万博記念財団
東海旅客鉄道株式会社
一般財団法人日本国際飢餓対策機構
公益財団法人日本ユニセフ協会
株式会社乃村工藝社
パナソニック株式会社
ピクスタ株式会社
藤井秀雄
株式会社富士メガネ
二神敦
毎日新聞社
株式会社LIXIL

(監修)

伊藤武志(大阪大学 社会ソリューションイニシアティブ 教授)
田和正裕(大阪大学 グローバルイニシアティブ・センター 特任教授)
堂目卓生(大阪大学大学院 経済学研究科教授/社会ソリューションイニシアティブ長)
草郷孝好(関西大学 社会学部教授)

万博学習読本 中学校版

2024年3月19日

発行:公益社団法人2025年日本国際博覧会協会

〒559-0034 大阪市住之江区南港北1丁目14-16(大阪府咲洲庁舎43階)

TEL:06-6625-8651

編集協力:大日本印刷株式会社 株式会社キャリアリンク



年 組 番 名前